



# われら西内小学校



令和元年7月22日

## 1学期のご支援、ご協力ありがとうございました

1学期の登校日数も残りわずかとなりました。入学式・始業式で新しい仲間が加わり、新年度のスタートを切った学期でした。

1学期にはなかよし遠足、校庭運動会といった行事がありました。なかよし遠足では1年生から6年生までが混じった縦割り班ごとにクイズを解きながら歩いたり、昼食のうどんを作ったりして交流を深めました。西内の自然を感じながら春の温かな一日を過ごしました。校庭運動会は接戦となり、赤白それぞれの応援に熱が入って、競技に取り組む子どもたちの表情にも真剣さが増しました。全校表現や鹿教湯八景では、皆で表現を創り上げる喜びや楽しさを感じることができました。行事に際しましては、準備や片付け等、保護者の皆様、地域の皆様に大きなご支援をいただきました。皆様のお力添えのもと、子どもたちが充実感を得る活動を実施することができたことをありがたく思います。

1学期はたくさんの場面で、保護者の皆様、学習支援ボランティアの皆様にご支援を頂戴しました。PTA・学校支援ボランティア合同作業では、運動会に向けた整備、薪運び等を行っていただきました。プール清掃にもたくさんの皆様のご支援をいただき、充実した水泳学習を行うことができました。学校支援ボランティアの皆様には、花の土作りでもご支援をいただき、環境面を整えるためのお力添えをいただきました。また、赤松植林やリンドウ栽培のことを教えていただき、子どもたちに西内の自然、文化に目を向ける機会をいただきました。学校支援ボランティアの皆様にご参加いただいた外国語活動の授業は、子どもたちにとって多様な人とかかわる喜びを味わう、コミュニケーションを図る力を養う機会となっています。こちらもうかがいます。

今月発行されたPTA新聞「にしうち」をご覧いただいたことと思います。その中の新入生保護者様のお子さんに向けたメッセージに感銘を受けました。メッセージは、小学校入学を迎えた喜び、お子さんへの温かな眼差し、西内小の教育活動への期待にあふれています。このような温かな保護者の皆様、地域の皆様の思いに支えられ、西内小の教育活動が行えることをたいへんうれしく感じるとともに、期待に応えられるように励まねばとの思いを改めて強くしました。

7月25日(木)から夏期休業となります。安全面、健康面等ご留意いただき、よい休みにしていただければと思います。2学期はさらに子どもたちにとって充実した活動ができるように、子どもたちの笑顔が見られるように励みながら、保護者の皆様、地域の皆様との連携を広げ、深めていきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。



# 1 学期振り返り

7月3日(水)に中国重慶から小学生12名が来校し、本校6年生を中心に交流活動が行われました。その中で、互いの学校の児童数が話題になりました。西内小学校はご存知のように32名です。重慶の小学生の学校は、およそ2,000名だということでした。

昨今の日本においては、少子化が進み、小規模校の増加が見込まれています。同時に、質的にも個への対応、地域連携、異年齢集団による活動といった元来小規模校教育の取り組みの特徴は、教育界全体が新しい時代に目指す理念を多分に含んでおり、新しい時代に求められる課題からすると、先進的な内容ということが出来ます。

西内小学校では、小規模校だからこそできる教育というものがあるのではないかと考え、小規模であることの強みを活かした教育活動を追求しています。そんな視点から1学期の教育活動を振り返ってみたいと思います。振り返りを活かしながら、今後さらに活動を発展・深化させていきたいです。

## 異学年・異年齢集団によるコミュニケーション能力の育成

西内小学校では、縦割り班活動による遠足、西内の時間の活動を行っています。春の遠足では、異学年混合の縦割り班ごとに歩いたり、うどんを作ったりしました。西内の時間には、縦割り班ごとに遊びの計画を立てて楽しんでいきます。異学年・異年齢集団による活動が日常的にあります。その流れで、休み時間なども異学年・異年齢で混じって遊ぶ姿が見られます。運動会の全校表現、全校リレーなどでは、1～6年生で目標を共有して取り組み、表現・競技を創り上げました。1・2年生、3・4年生は複式学級であり、5、6年生も合同授業を行っています。

異学年・異年齢集団による活動により、上級生は下級生を引っ張っていくリーダーシップを学ぶことができます。複式学級、合同授業では、上学年と下学年が入れ替わりながら上級生になっていきます。その間に中間リーダーとしての資質とフォロワー(リーダー補佐)としての資質の両方を経験するために、組織としての社会性、コミュニケーション能力を身につけていくことができます。

## 少人数学習指導による自立性・協働性の育成

7月参観日では複式授業、合同授業を参観いただきました。授業参観アンケートには多くの方からご回答をいただき、西内小の教育に高い関心をもっていただいていることをありがたく思います。1・2年生の国語では、互いに学んだことを発表し合いました。3・4年算数では、子どもたちが自主的に問題を話し合っていました。5・6年生は異学年グループによる話し合いがもたれました。

複式授業では、教員がもう一つの学年を指導している間接指導時には、子どもたちは自分たちで運営するために自立性を高め、自己教育力を育てることが出来ます。間接指導は、教えなければ学ばないという学習方式から、自分たちで学び合うという自主性・協働性を高める学習方式への転換となります。また、複式授業で学習したことをまとめ、他学年に紹介する時間を作ることは、自分でまとめることを通して学習を進めていくために、教員とのやりとりだけでなく自己教育的な力を高めていくことにつながります。教育の目標の一つとしての自立は、少人数・複式の授業を通して目指すことができます。

## 地域を活かした体験活動の充実

5月は全校で赤松植林体験活動を実施し、身近な森林に親しむことができました。6月には生活科・理科の活動として西内の特産であるリンドウの栽培見学、植え付けを体験することができました。西内の豊かな自然環境や自然環境を活かした産業に学ぶことができました。

来年度完全実施の新学習指導要領では、「現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力」として、「地域や社会における産業の役割を理解し地域創成等に生かす力」「自然環境や資源の有限性等の中で持続可能な社会をつくる力」が求められています。そういった意味において地域の産業や自然環境について学ぶ意義は大きいです。体験的に学ぶことで、子どもは五感を用い、学習対象への興味・関心を高めます。高められた興味・関心は、探究的な学習活動につながります。今後、意図的・計画的に地域を活かした学習活動を仕組み、子どもたちの力をさらに伸ばしていけるよう取り組んでいきます。

## 学校・地域の連携による学校運営

1学期、保護者・学校支援ボランティアの皆様には多大なご支援を頂戴しました。合同作業、プール清掃、土づくり等枚挙にいとまがありません。また、外国語活動では児童とともに学び、交流する機会をもつていただいています。カブトムシ、ヘビ、赤松、リンドウ、ブルーベリー、一本槍といった地域素材についての情報もふんだんにいただきました。

新学習指導要領では、「社会に開かれた教育課程」として、教育活動に地域の人的・物的資源を活用したり、社会教育との連携を図ったりし、学校教育を学校内に閉じずに、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させることが求められています。そういった意味において、ご協力をいただいたり、地域の学習を進めながら、地域の皆様と学校教育目標「知恵とねばりと思いやり」、地域学習の充実、コミュニケーションの力の伸長等の願いを共有し取り組んでこられたことをありがたく思います。

### 個々の子どもに対応する教育活動・相談活動

「わかった人は手を挙げて。」教員の世界ではよくない子どもへの尋ね方として挙げられる例です。わかっていなくても手を挙げなければとの強制力を感じる児童もいることが予想されるからです。西内小では、少人数であることから子どものノートへの記述や授業中の反応などから理解度、思考を把握しやすく、そのことを活かして学習指導をしています。また、学級文庫には一人ひとりの子どものお勧めの本が入れられています。月に一回「そうだんアンケート」を実施し、一人ひとりの子どもの悩みごとに対応するようにもしています。

教職員にとって西内小では個々の子どもと密接な触れ合いをすることができ、密接な関係の中で教育活動を進めることができます。このことを「教育の原点」ととらえ、個々の子どもを見つめながら、研鑽・研修に努めていきたいと考えています。

## 授業参観アンケート

7月10日（水）の授業参観には、ご多用の中多くの保護者の皆様、地域の皆様に来校いただきました。ありがとうございました。また、授業参観アンケートにもたくさんの方にご回答いただきありがたく思います。

集計を以下にお示しします。皆様から頂戴したご意見を今後の授業づくり、学校づくりに活かしていきます。

### 令和元年度 7月授業参観アンケート集計

回答数…28

	質問事項	評 価
授業	① 児童は、めあてや課題をもって学習に取り組んでいましたか。	取り組んでいた…24 だいたい取り組んでいた…3 もう少し取り組んでほしい…3 わからない…0
	② 児童は、周りの人たち(友達)と共に考え、学んでいましたか。	共に考えていた…24 だいたい共に考えていた…2 もう少し共に考えてほしい…2 わからない…0
	③ 児童が「わかった!」「おもしろい!」と思える授業でしたか。	そうだった…10 だいたいそうだった…4 もう少しそうなりとよい…2 わからない…0
学習環境	① 教室内の学習環境は、どのように感じましたか。	よい…25 だいたいよい…2 もっとよくしてほしい…1
	② 校舎内外の環境(校内掲示等の学習環境や安全面等)について、どのように感じましたか。	よい…24 だいたいよい…4 もっとよくしてほしい…0

#### 【記述欄より】

- ・複式の授業で、先生方は準備等とでもご苦労だと感じました。でも子どもたちは自分たちだけで考えていけるように育っていて、時間を無駄にするようなことなく学習していて、とてもよかったと思います。立派な子たちだなあと感心しました。
- ・とても大切な学習ができたと思います。最後の先生の言葉がとても心に残りました。子どもたちの心にもひびいてほしいなと思います。
- ・複式学級の算数の授業を見せていただき、先生がおひとり（主）で3年、4年に教えていらっしゃいましたが、課題から解決へと導くご指導すばらしかったです。複式の大変さも感じました。1・2年生、楽しそうでした。
- ・教科書の内容を親にもわかるようにコピーしていただけるとわかりやすいです。大人でも人間関係は難しいですが、道徳を通してみんなが人の気持ちを考えられる人になればと思います。 等

回答数が28と多く、学校に関心をもってもらっていることをありがたく思います。授業の様子について、4月授業参観とアンケートの観点を変えましたが、「めあてや課題をもつ」「周りの人と共に考える」について好評価が多かったです。「わかった！おもしろい！と思える授業」については、さらに研究を深めていきたいと考えています。教室内、校舎内外の環境整備に関わっては具体的な記述はありませんでしたが、安全・安心とともに、気持ちのよい学習環境という観点から、常に整備をしていきたいと考えています。複式授業についてよさを認め、理解を深めてもらった様子があり、ありがたいです。授業の内容に関わって児童と共に考えたい、児童の考えを理解したいとの記述が複数ありました。保護者の皆様の前向きな授業参観の様子をありがたく思います。

## 8月の予定

月	火	水	木	金	土	日
7/29 夏休みプール ①	7/30 夏休みプール② みどりの少年団交流集会	7/31 夏休みプール ③	1 夏休みプール ④	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 学校閉庁
12 振替休日	13	14	15	16	17	18
19	20	21 2学期始業式 作品展準備	22 夏休み作品展 (~29日)	23	24 かけゆストリートフェス	25
26 避難訓練	27 3・4年社会科見学	28 6年セイジオザワ	29	30	31	9/1

- ・8月20日（火）まで夏期休業です。ご家庭の計画で楽しい休みにしてください。安全面、健康面には十分にご配慮ください。
- ・8月21日（水）は2学期始業式です。新たな気持ちで2学期のスタートを切れるように、個人として、学級としてめあて・目標を設定していきます。

学校では不祥事根絶に向け、服務規律の遵守に努めていくように、非違行為防止研修を実施しています。

## 西内小クイズ

下のイラストは誰でしょう。

- ① にしお と にしみ      ② うちお と うちみ      ③ ちねお と ちねみ



職員の中で、学校目標「知恵とねばり」と思いやりの頭文字をとって「ちねお」をキャラクター化し、続いて「ちねみ」も作りました。西内小学校の子どもたちと共に学校目標を実現していきたいとの願いからです。図書室の金井先生が描いてくれました。(答え③)